



はなごよみ 花暦

2024年 冬号 2月発刊



新年を迎えて 皆さん、明けましておめでとうございます



清水院長より一言ご挨拶



皆さん、明けましておめでとうございます。

この前終わったところだと思っていたら、今年はオリンピックにパラリンピック、来年は大阪万博、と盛り上がるかどうかは関係なく、イベントはあります。

院内でも、やっとバザーを開催でき、今年は是非、花園祭を開催したいと思います。コロナに振り回され、普段の生活もコロナに侵略された昨年から開放されて、従来の生活に戻れることを目指して、頑張りたいと思います。5 類に格下げされて、国民にその経済的な負担を負わせるように国は動き出しているようです。昨年のお年始にもお伝えしましたが、羽目を外したい気持ちを抑えて、落ち着いて対処していきましょう。ここ数年は厳しい状況ではありますが、慎重に生活を送っていきましょう。

藍野花園病院は、これまで以上に質の高い医療サービス提供を目指していきます。どうかよろしく願います。

2024年互礼会の様子



病院レクリエーションや病棟でのレクリエーションが、少しずつ行われるようになりましたので、一部ご紹介をさせていただきます。



レクリエーションの様子



令和5年6月28日(水) 院外レクリエーション

4年ぶりの院外レクリエーションで、バスに乗りイオンタウンへ外出をしました。久しぶりの外食やショッピング、ペットショップで動物を見たりと楽しいひとときを過ごし、「楽しい」「好きなものが食べれて良かった」と病棟では見られない笑顔もたくさん見られました。



令和5年11月10日（金） 院内バザー

ご家族・職員のご協力のもと、たくさんの衣類やバッグ、日用品などを寄付していただき、院内バザーを催すことができました。ありがとうございます。

密にならないよう病棟ごとに時間帯をわけての開催となりましたが、久しぶりのイベントを楽しんでもらいました。

鏡を見ながら服をあてて、どれが似合うかスタッフに相談したり、「気に入った物が買えた。」「2個で〇〇円にして」と値切られる方もおり、（さすが関西人 知らんけど!）たくさんの笑顔がみられました。



令和5年12月9日（土）純喫茶

部屋の壁には昭和の雰囲気漂うポスターが飾られ、昭和歌謡の映像を観ながら、豆から挽いたコーヒーやメロンソーダ、プリンアラモードなど昔懐かしのデザートを召し上がっていただく純喫茶のレクをしました。

普段、食のすすまない方もプリンアラモードは「美味しかった。」と満足されたり、「早く連れて帰って」と言っていた方が召し上がって「美味しかったわ～」と笑顔でピースサイン！される様子も見られました。



2月の雑学【なぜバレンタインデーは恋人たちの日になったのか？】

その疑問を解くカギは3世紀ごろのローマにいたバレンタイン司祭にあります。当時の皇帝は兵士たちの結婚を禁止。その理由は「愛する人を故郷に残した兵士がいると士気が下がってしまうから」というものでした。バレンタイン司祭はこの政策に反対し、密かに結婚をさせてあげていたのですが、皇帝に知られてしまった結果、2月14日に処刑されてしまいます。死後、司祭は“聖バレンタイン”と呼ばれる聖人にキリスト教会から認定され、恋人たちがプレゼントを贈りあったり、告白したりする日になっていったと言われています。

今年度もまだまだ全国的にあらゆる感染症が蔓延しており、患者様には外出、ご家族様には面会を制限させていただいている状況です。その中でも、出来る限り患者様の健康的な部分を引き出せるような環境作り・関りを継続していきたいと思っております。

発行 令和6年（2024年）2月吉日
医療法人 恒昭会 藍野花園病院 〒567-0017 大阪府茨木市花園 2-6-1
Tel 072-641-4100 Fax 072-641-4998

編集 医局：矢田 看護部：玉置 総務課：寺浦 栄養課：原口